

しまぎんの 経営情報

2007年(平成19年)6月期
【単体ベース】



マスコットキャラクター
“シマニー”

SHIMANE 島根銀行

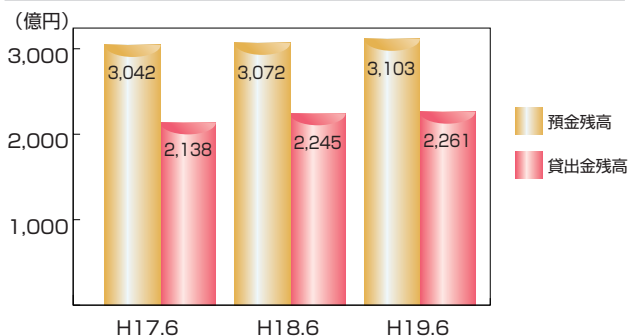
1. 営業実績

預金・貸出金および個人預り資産の状況は次のとおりです。

預金・貸出金

(百万円)

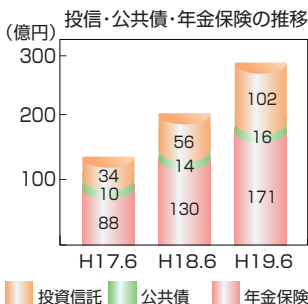
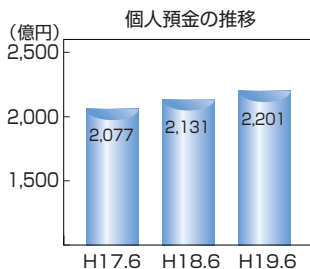
区 分	平成17年6月期	平成18年6月期	平成19年6月期
預金残高	304,249	307,227	310,389
個人預金	207,724	213,163	220,118
法人預金	66,268	66,084	67,666
公金預金	21,052	19,530	15,787
金融機関預金	9,203	8,449	6,817
貸出金残高	213,807	224,522	226,142
個人ローン	45,617	49,007	53,582



個人預り資産

(百万円)

区 分	平成17年6月期	平成18年6月期	平成19年6月期
個人預り資産	221,172	233,261	249,134
個人預金	207,724	213,163	220,118
投資信託	3,487	5,644	10,248
公共債	1,063	1,422	1,613
年金保険	8,896	13,030	17,153

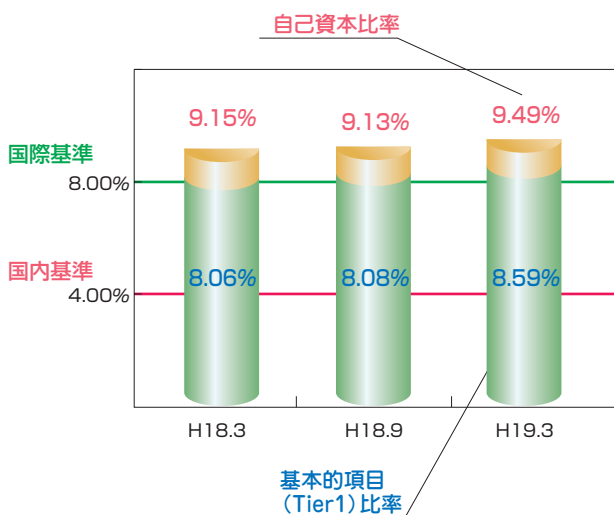


投資信託 公共債 年金保険

2. 自己資本比率

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

区 分	平成18年3月期	平成18年9月期	平成19年3月期
自己資本比率	9.15%	9.13%	9.49%
基本的項目(Tier1)比率	8.06%	8.08%	8.59%



※なお、平成19年3月期より新基準であるバーゼルⅡ（新しい自己資本比率規制）により算出しております。

バーゼルⅡについて

◆平成19年3月期より施行された新しい自己資本比率規制のことで、銀行の抱えるリスクを従来よりきめ細く計算し、算出するものであります。

自己資本比率について

- ◆当行のように国内基準の対象となる銀行では、自己資本比率が4%以上あることが求められています。
- ◆平成19年3月期の自己資本比率は9.49%であり、国内基準の4%はもちろんですが、国際基準（海外店舗を持つ銀行の基準）の8%も余裕をもってクリアしています。

基本的項目 (Tier1) 比率について

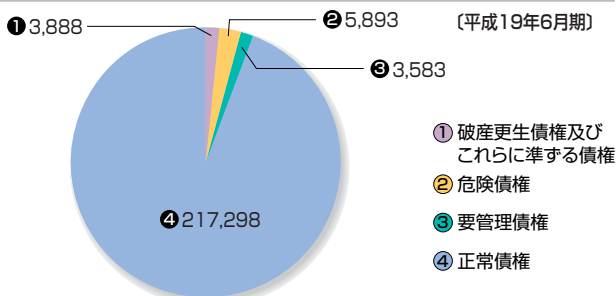
- ◆基本的項目 (Tier1) 比率とは、自己資本の根幹を成す「基本的項目」（資本金や剰余金など）によって算出される比率のことです。
- ◆平成19年3月期は8.59%であり、高い水準を確保しております。

3.不良債権

金融再生法に基づく資産査定開示額（貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象）は次のとおりです。

（百万円）

区 分	平成17年6月期	平成18年6月期	平成19年6月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,497	4,152	3,888
危険債権	5,293	5,309	5,893
要管理債権	3,990	4,051	3,583
計 ①	12,781	13,513	13,365
正常債権	206,253	215,623	217,298
合計 ②	219,034	228,776	230,664
不良債権の割合 ③/②	5.83%	5.90%	5.79%



※平成19年6月期の不良債権の開示について

- ・平成19年6月期中に発生した倒産・不渡り等の事実について、当行の資産自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行いました。
- ・不良債権残高は、期中において債務者区分の見直しを行ったもの、およびこの間の増減額を反映しています。
- ・算出方法については、年度末および中間期末に開示する際の方法とは異なるため、計数は連続しておりません。（監査法人の意見は決算期に受けることとなります。）

4.有価証券

有価証券の評価差額等は次のとおりです。

（億円）

区 分		平成17年6月期	平成18年6月期	平成19年6月期
満期保有目的の債券等	差 額	▲1	▲6	▲6
その他有価証券	評価差額	▲1	▲12	▲4
内 訳	債 券	1	▲15	▲12
	株 式	▲1	1	2
	そ の 他	▲1	0	5

※「売買目的の有価証券」はありません。

※「子会社・関連会社株式」で時価のあるものはありません。

※差額および評価差額は、各決算日の時価に基づき算出しております。ただし、内訳中の「株式」および「その他」に含まれる投資信託等の評価差額は、月中平均時価に基づき算出しております。

企業の社会的責任(CSR) への取り組み

当行では、お客さま・株主の皆さま・従業員・地域社会からの期待に応える取り組みとして、従来から多方面にわたる企業活動を推進しております。

今回、その中から、以下の活動をご紹介します。

◇地球温暖化防止への取り組み◇

省エネルギーによる温室効果ガス削減のため、本年の6月18日から9月30日まで適正冷房を実施するとともに、夏のビジネス用軽装「クールビズ」に取り組んでおります。

冷房温度は、本部28℃、営業店26℃（営業時間後は28℃）に設定し、服装は、原則ノーネクタイ、ノーブレザーの軽装での勤務を実施しております。



◇女性従業員の積極的な登用◇

女性従業員にとってより一層働きがいのある職場環境整備の一環として、平成18年度下期に「女性従業員の効果的登用策」を決定し、本年度より、女性従業員を「しまぎんフィナンシャル・アドバイザーセンター」の住宅ローン専担者として登用したほか、「しまぎん住宅金融学校」や「しまぎん資産運用セミナー」での関連商品のプレゼンター、「行内ロールプレイング大会」の選考委員などとしても、積極的に登用しております。



「しまぎん住宅金融学校」で住宅関連商品を説明する女性従業員（現、しまぎんフィナンシャル・アドバイザーセンターの住宅ローン専担者）

〔しまぎん店舗のご案内〕

■島根県(25カ店)

◎松江市(10カ店)

本店営業部 TEL(0852)24-1234
松江駅前支店 TEL(0852)24-1351
南支店 TEL(0852)24-1251
学園通支店 TEL(0852)21-2120
北支店 TEL(0852)24-1451
津田支店 TEL(0852)24-1551
松江卸団地支店 TEL(0852)24-1651
山代支店 TEL(0852)24-1751
黒田支店 TEL(0852)23-7777
上乃木支店 TEL(0852)22-7755

◎隠岐郡(1カ店)

西郷支店 TEL(08512)2-1224

◎安来市(1カ店)

安来支店 TEL(0854)22-3535

◎出雲市(5カ店)

出雲支店 TEL(0853)30-6611
出雲東支店 TEL(0853)22-5260
出雲中央支店 TEL(0853)23-6262
大社支店 TEL(0853)53-2142
平田支店 TEL(0853)62-2314

◎雲南市(2カ店)

大東支店 TEL(0854)43-2621
雲南支店 TEL(0854)45-5557

◎簸川郡(1カ店)

斐川支店 TEL(0853)72-5200

◎大田市(1カ店)

大田支店 TEL(0854)82-0395

◎江津市(1カ店)

江津支店 TEL(0855)52-2626

◎浜田市(1カ店)

浜田支店 TEL(0855)22-0276

◎益田市(2カ店)

益田支店 TEL(0856)22-2222
益田北支店 TEL(0856)23-4455

■鳥取県(9カ店)

◎米子市(4カ店)

米子支店 TEL(0859)34-3131
角盤町支店 TEL(0859)32-5121
米子駅前支店 TEL(0859)33-5221
米子東支店 TEL(0859)22-7370

◎境港市(1カ店)

境支店 TEL(0859)42-3761

◎日野郡(1カ店)

根雨支店 TEL(0859)72-0371

◎倉吉市(1カ店)

倉吉支店 TEL(0858)22-4158

◎鳥取市(2カ店)

鳥取支店 TEL(0857)22-3118
鳥取駅南支店 TEL(0857)24-8141

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

今後も地域のみなさまに、積極的な経営内容の情報開示をおこなってまいります。

なお、本誌記載の情報は当行ホームページに掲載しております。

島根銀行 (平成19年7月発行)

お問合せ先：人事財務グループ

松江市東本町2-35 〒690-0842

TEL.0852-24-1234 (代表)

URL.<http://www.shimagin.co.jp>

R100



本誌の作成にあたっては、環境にやさしい大豆インクと古紙配合率100%再生紙を使用しております。